



## 「グリーンとしま」再生プロジェクト 今後の取り組み

平成 20 年 11 月、豊島区は人口密度日本一の都市となりました。  
 多くの人が集う、にぎわいのあるまちである豊島区を、緑いっぱいにする取り組みが「グリーンとしま」再生プロジェクトです。このプロジェクトでは、植樹や育樹(植えた苗木の手入れ)、苗木の配付、「いのちの森」に関する講座などを実施してきました。  
 令和 2 年に豊島区は、「SDGs未来都市」および「自治体SDGsモデル事業」に選ばれました。「グリーンとしま」再生プロジェクトでも、引き続き緑いっぱいの持続発展する都市を目指し、区内の緑化推進に取り組んでいきます。

一人あたりの公園面積が 23 区最下位、緑被率も下から数えたほうが早い豊島区において、広大な緑地を作ることは困難です。「グリーンとしま」再生プロジェクトでは、限られたスペースを有効活用し、区民向けに苗木を配布するなどを行い、地域の皆さんとともにまちのいたるところに緑を増やしていくことを目指しています。



「グリーンとしま」再生プロジェクトでこれまでに植樹してきた「いのちの森」「学校の森」には、たくさんの生きものが訪れます。区役所本庁舎にある「豊島の森」やみらい館大明では、「いのちの森」で生まれる生きものを観察でき、自然への親しみが深まる講座を実施しています。



### <実行委員会の新体制について>

令和元年度の実行委員会において、体制の見直しを検討し、実行委員会を活性化するため実行委員の再構成、協力員の廃止をすることが了承されました。令和 2 年度第 1 回の実行委員会を 10 月 1 日に開催し、規約の改正が正式に認められ新体制がスタートしました。引き続き、新たな体制の元でさらなる緑化を進めていきます。

「グリーンとしま」再生プロジェクトニュースレター Vol.6

発行 「グリーンとしま」再生プロジェクト実行委員会事務局

(豊島区環境清掃部 環境政策課 事業グループ)

〒171-8422 豊島区南池袋 2-45-1 電話 03-3981-2771 FAX 03-3980-5134

メール A0029180@city.toshima.lg.jp



## 「グリーンとしま」再生プロジェクト ニュースレター vol.6

令和 3 年 3 月発行

「グリーンとしま」再生プロジェクト ニュースレターは、「グリーンとしま」再生プロジェクトの取り組みを広く知っていただくために発行しています。

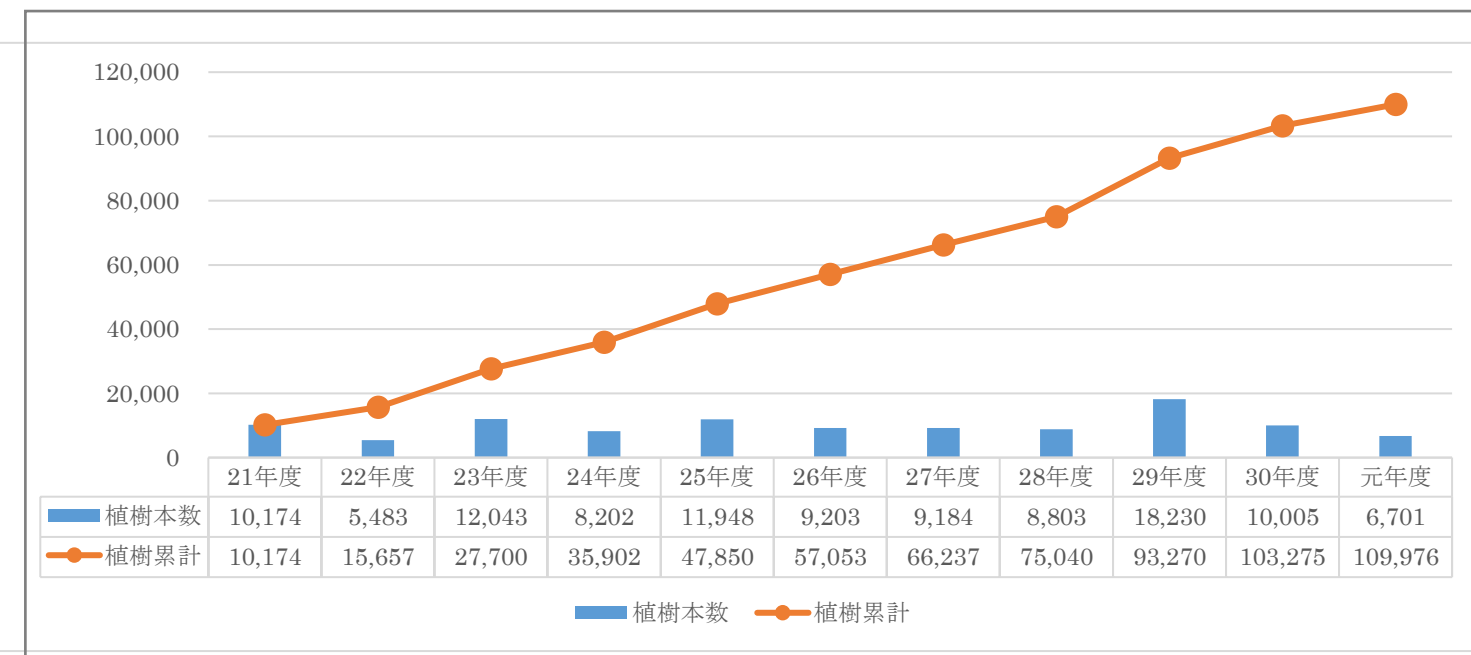
## 「グリーンとしま」再生プロジェクトは、29 万本を目指していきます。

平成 21 年、このプロジェクトが始まり、今年度で 12 年目となりました。

当初の目標であった「10 年で 10 万本」の植樹を達成しましたが、これからは 29 万本を目指し、豊島区をみどりでいっぱいにするために、「グリーンとしま」再生プロジェクトをより一層進めていきます。また、これまでに植樹した樹々を将来につなげていくため、引き続き育樹活動にも力を入れていきます。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、予定通りの活動はできませんでしたが、このようなご時勢だからこそ、おうちのお庭やベランダで育てたり、近所の公園や施設などに植えられている身近な緑に親しんでいただけるよう活動していきます！

「いのちの森」「学校の森」植樹実績(単位:本)



# 令和元年度「グリーンとしま」再生プロジェクト活動報告

## 🍀 雑司が谷公園に「いのちの森」を植樹しました！

令和2年3月に雑司が谷公園(雑司が谷2-12)のリニューアルオープンに合わせて628本の「いのちの森」を植樹しました。



これからの生長をぜひ見守ってください。

## 🍀 「いのちの森」苗木配付

「いのちの森」の趣旨を広く知ってもらい、民有地への緑化を推進するため、苗木を配付しました。

【春期】  
6月2日(日)  
970本配布

【秋期】  
9月29日(日)  
1,184本配布

【誕生記念樹の配布】  
530本配布

豊島区で生まれたお子さんの誕生を祝い、  
健やかな成長を願ってお贈りしました



## 🍀 南長崎はらっぱ公園の「いのちの森」剪定の様子

南長崎はらっぱ公園では、平成23年に植樹した「いのちの森」の成長が著しく、樹高もかなり高く立派に成長しました。

令和元年度から令和2年度にかけて専門の業者による剪定を行ったことで、見通しもよくなりました。



昨年も3月1日から6月15日まで「としまグリーンウェイブ2020」を実施しました！

# としまグリーンウェイブ2020

## 🍀 登録グループによるグリーンウェイブ活動

これは、国連生物多様性の10年日本委員会の主唱するグリーンウェイブ活動に参加したもので、区民、学校、事業所、団体等の方々に、植樹、育樹等の活動を行うグループの登録を呼びかけました。5年目となった昨年は、17のグループが参加。119本の植樹用の苗木を提供しました。



## 🍀 区施設等による「緑のカーテン」づくり

区内の学校・保育園、区民ひろばなどの63施設にゴーヤとヘチマの苗木を配布しました。今年度は7月の日照時間が少なく、梅雨明けも遅くなるなど、厳しい天候が続きましたが、立派に育った緑のカーテンの報告が届きました。



新型コロナウイルスの影響により、思うように活動できない中で、緑が癒しになったというお話もたくさん届いています。

## 🍀 池袋本町電車の見える公園育樹活動

例年行っていた育樹活動は、残念ながら新型コロナウイルスの影響により中止になりました。

池袋本町電車の見える公園では、毎年剪定や捕植を行っていますが、一年間で「いのちの森」がすくすくと成長していました。

今後も「いのちの森」をあたたく見守ってください。

